

## 寄せられた御質問、御意見と回答

御質問	回答
<p>放射性物質に対して不安に思っている人は1割程度ということですが、その1割の人達は何をしても意見を変えることはない人達だと思います。その1割の層の為にこのようなリスクコミュニケーションを続けていくことは必要なのでしょうか？</p>	<p>科学的根拠に基づかない風評は、正しい知識や被災地の現状が十分に周知されていないことに原因があると考えられることから、引き続き正確で分かり易い情報発信に努めていくことが重要と考えています。</p>
<p>原発事故から10年経ち、皆が気にしなくなっているのに何故こんな情報をいつまでも発信し続けるのですか？かえって思い出させて風評になりませんか？</p>	
<p>基準を超えてないのはわかりましたが、基準を超えてなければ小児がんについて放射性物質の影響は無いのでしょうか？</p>	<p>まずは背景として、放射線に限らず、発がん物質の曝露による影響評価には、潜伏期間（有害物質の曝露から発病までの期間）があり、個人個人において曝露と発病との因果関係を証明することは困難な場合がほとんどです。従って、集団を対象に疫学的に評価を行うことが実施されます。その際には、放射線被ばく線量が一定程度高い状況（100mSv以上など）においては有意な増加が観察されます。一方、講演の中でも触れているように、通常の生活で日本人の場合は、2人に一人ががんになり、3人に一人はがんで亡くなっている状況です。その背景は、喫煙や感染症、食事の影響など、日常生活におけるさまざまな影響の積み重ねによります。放射線の線量が低い場合にはこれらの中に埋もれてしまうほど放射線によるリスクは小さいので集団としても増加が検出できないだけでなく、個人においても関係性を証明できません。実質的に影響がないと言えます。</p> <p>なお、現在の飲食品の基準値は、国際的な基準に則り、「合理的に達成可能な限り低く抑える」というALARAの原則（As Low As Reasonably Achievable）にも基づいて、1年間摂取継続した際に年間1mSvになる量をベースに設定されていますが、実際の流通飲食品は、基準を超えないだけでなく、はるかに低い濃度が保たれています。</p>
<p>先日、魚から基準値を超えたものが出たとネットで見ました。流通しているものは安全という説明がありましたが、本当に大丈夫なのでしょうか？検査のすり抜けが心配です。</p>	<p>R3.2.22に、福島県沖で採捕されたクロソイ1検体から基準値（1kgあたり100ベクレル）を超える放射性物質が検出されたのは報道のとおりです。</p> <p>福島県漁連では、同日に採捕されたクロソイをすべて回収・廃棄し、市場には出回らないようにするとともに、当面の間クロソイの漁獲を自粛することを決定しております。</p> <p>日本では、原発事故後の食品から追加して受ける被ばく量を、生涯に受ける影響が十分に小さく問題ないレベル（年間1ミリシーベルト）以下に抑えることを目的として、一般食品の放射性物質の基準値を100Bq/kgに設定しています。この値は、年齢や性別による摂取品目、量の違いを考慮して算出された最大値（120Bq/kg）を切り下げてあり、乳幼児をはじめ、すべての世代に配慮した基準となっています。</p> <p>厚生労働省や福島県庁の調査では、原発事故由来の放射性物質から受ける年間の被ばく量は、目的とした1ミリシーベルトの100分の1未満となっています。</p> <p>さらに、福島県産の魚は、その日水揚げされた全ての魚種について通常の食品の基準より厳しい自主基準下（1kgあたり50ベクレル以下）での放射性物質検査を漁業者自ら行い、自主基準値をクリアした魚種のみ出荷されています。</p>

	<p>2015 年以降、福島県により約 4 万検体の検査が行われており、そのうち基準値を超えたのは今回を含めて 2 検体のみです。</p> <p>【ご参考】</p> <p>水産庁「水産物の放射性物質調査について」( <a href="https://www.jfa.maff.go.jp/j/housyanou/kekka.html">https://www.jfa.maff.go.jp/j/housyanou/kekka.html</a> )</p> <p>厚生労働省「食品中の放射性物質」( <a href="https://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html">https://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html</a> )</p> <p>消費者庁「食品中の放射性物質に関する広報資料(パンフレット等)」</p> <p>( <a href="https://www.caa.go.jp/disaster/earthquake/understanding_food_and_radiation/material/#qa">https://www.caa.go.jp/disaster/earthquake/understanding_food_and_radiation/material/#qa</a> )</p>
--	---

御意見	回答
<p>3/1 から始まった、放射性物質のリスクコミュニケーションのページは、動画が重すぎてちよくちよく動画がストップしてしまい、集中できません。</p>	<p>ありがとうございます。御指摘を踏まえ、視聴される方の環境に合わせて動画の画質を 2 種類から選択できるように変更しました。</p>
<p>講演の内容についての不満はなく、まとまった時間があればもう一度聴きたい。回線の影響などもあるのかは不明だが、映像が途切れ途切れになることが多く、非常に聴き取りづらく、集中して聴けない。また、一部早口なところもあり、正直何を言っているか分からないところが多く、理解できなかった。YouTube などにアップロードしてもらえれば、より安定して聴くことが出来るのではないのでしょうか。</p>	<p>ありがとうございます。御指摘を踏まえ、視聴される方の環境に合わせて動画の画質を 2 種類から選択できるように変更しました。他の御意見につきましては今後の事業の参考にさせていただきます。</p>
<p>食品安全対策の現状の説明の中で海外からはどのように評価されているのか、また海外から課題があると評価されている場合は其の内容や対応についてビデオの中で一緒に話をしていただければより分かりやすいのではと思います。</p>	<p>ありがとうございます。御意見につきましては今後の事業の参考にさせていただきます。</p>
<p>風評被害を広げないための具体的な戦略を整理して提示していただければ消費者の理解も前進するのではと期待します。他の差別意識と同様に個々人の意識の問題なので、直接の対応は困難ですが、福島産食材等の流通がもっと豊富になれば自然と少なくなると思われま。なので逆手にとって政府が福島産の食であることを前面に押し出して首都圏だけでなく全国に流通させる取り組みを強化していただければと期待いたします。地方には福島産の食材を買おうと思っておられる方も多い</p>	<p>ありがとうございます。御意見につきましては今後の事業の参考にさせていただきます。</p>

のではと感じます。	
最後の意見交換でリモートで参加されている方の話が聞き取りにくいところがありました。	ありがとうございます。御意見につきましては今後の事業の参考にさせていただきます。
いくつもの VTR が貼ってあって、沢山見なければならぬので、時間もかかるし正直疲れた。もう少し整理して欲しい。	ありがとうございます。御意見につきましては今後の事業の参考にさせていただきます。